

# あすなろ

東松島市立大曲小学校



学校教育目標『心もからだも健康で 明るく力いっぱい生きる 子どもを育てる』

## 大曲地区自主防災会議

8日、大曲市民センターにおいて、大曲地区自主防災連絡協議会が行われました。東松島市より防災対策課の職員、大曲地区の自主防災役員らが出席。本校からは、教頭、防災主任が出席しました。

会議では、6月に実施した、東松島市総合防災訓練の成果・課題を中心に今後の大曲地区での防災対策について話し合いました。

訓練では、小・中学生の真剣な態度や率先して動く姿勢を褒めていただきました。今後も、在宅時から地区内で避難する訓練を継続して行うことも提案されました。また、今回の訓練を通して、地区内の住民同士の交流や、子どもの顔を知ることができたことも大きな収穫であったという意見も出されました。訓練は、日々の避難意識を向上させ継続することが大切と言われています。御家庭でも、前回の訓練のこと、今後の課題など話題にしてみてください。尚、会では、災害復旧工事現場の視察を予定しています。地区内の堤防視察で、今回の河川の氾濫のこともあり、震災同様に現状と対策を考えなくてはならないことと感じました。



## 防災交流会【長野県諏訪市】

今年の夏休み、東松島市で継続して実施している、BOSA Iミライ交流 イン諏訪（長野県諏訪市との交流事業）に、本校から二名・安倍吉祥君・北浦嗣土君が参加しました。この事業は市内小学生対象で、小学生は五年生が対象となっています。参加した、安倍吉祥君は、「まさかね・・・」という一言が、心に残り、どんな時も、油断をせずに自分で考えて行動することが大切であるということを知りました。霧ヶ峰高原では、グライダー発祥の地ということで、自然がものすごくきれいだったこと。富士山が見られなかったことが少し残念だったこと。交流会で、サバイバル飯を作ったことを実践してみたい。今回たくさんのお話を勉強したので、みんなに教えたい・・・と感想を語ってくれました。

北浦嗣土君は、グループごとの話し合いでは、震災の経験のない人たちに、いろいろな方法を伝えることができると感じた。霧ヶ峰高原では、いろいろな草花の名前や特徴を知ることができてとても勉強になった。サバイバル飯では、二回も缶をたおしてしまつて、はらはらしたけれど何とかがたくことができてよかった。山登りやキャンプと、やったことすべてが楽しく勉強になりました。・・・と話してくれました。

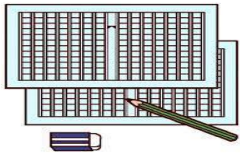
夏休み期間、全労済福岡県本部の御厚意により、本校児童が福岡県福津市津屋崎に5泊6日の研修旅行に招待していただきました。日本海での海水浴、太宰府天満宮の見学、ホームステイ、川での魚釣りなど地元小学生との交流も図れた楽しく充実した旅となりました。全労済福岡県本部の皆さん、楽しい夏の思い出ありがとうございました。\*写真は活動の様子です。

### 暮らしと遊びの夏休み



# 三行詩

ご協力ありがとうございました。  
**全国キャンペーン**  
**たのしい子育て**



「楽しい子育て全国キャンペーン」

～家庭で話そう!我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ～  
 を募集したところ、児童の皆さんから7点の応募がありました。  
 また、保護者の方より4点の応募をいただいております。



ご協力に感謝いたします。【PTA本部】

尚、作品は宮城県PTA連合会へ送付しております。児童の作品を紹介いたします。

◆鈴木 悠真 男 1年生 6歳

・家族で『お出かけ』たのしいな。  
 ともだちとあえるのたのしいな  
 たのしみ ふえると 元気になれる。



◆虎 愛煌 女 1年生 6歳

・おふろは わたしの そうだんじょ。

◆相沢 良太 男 2年生 7歳

・あさごはん たべないと パワーがでないよ

◆佐藤 綾音 女 2年生 8歳

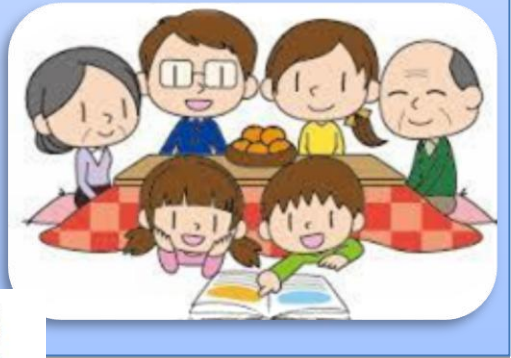
・「いってきます」「いってらっしゃい、車に気をつけてね」  
 まいにちの父と母のおやくそく。  
 今日も元気にいってきます

◆杉浦 匠真 男 2年生 7歳

・そこはパパ ここはママ にているところをいっぱい行って  
 みんなでわらう  
 たのしいな

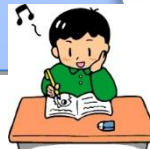
◆虎 愛絆 女 3年生 8歳

・うれし泣き わらい泣き 悲し泣き  
 どんな涙も 受け止めてくれる  
 家族の絆



◆高島 輝斗 男 6年生 12歳

・お母さんに 怒られている ぼくを  
 誰よりもかばってくれる  
 妹5さい



## がんばりました

作文宮城石巻地区審査が、過日行われました。夏休みに書いた作品を中心にたくさんの方の力作が集まりました。本校からは、右の11点が出品されました。いずれも力作です。尚、入選作品は、県審査に進みます。作品を書くとともに、友達作品を読んでみることも大切な勉強です。図書室にある作品集なども是非読んでみてください。



10月3日(土)の親子奉仕作業参加申し込みありがとうございました。当日の参加も受け付けますが、準備の都合上申し込み用紙を提出するか、学校に御連絡ください。82-3147 (大曲小・教頭)

## 石巻地区「作文宮城」グループ審査会

### 入選賞

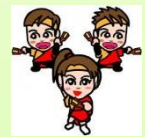
#### 散文の部

- |    |         |                 |
|----|---------|-----------------|
| 1年 | 佐々木 奈 桜 | 「うめぼしづくり」       |
| 2年 | 川村 彩 羽  | 「ほし空たんけん」       |
| 3年 | 佐藤 妃 夏  | 「こっせつして」        |
| 4年 | 小野寺 璃 子 | 「大高森に登って」       |
| 5年 | 高橋 美 裕  | 「よさこいワッショイ」     |
| 6年 | 高橋 幹 汰  | 「ぼくの『ひょうたん第二章』」 |



#### 詩の部

- |    |        |         |
|----|--------|---------|
| 4年 | 吉田 舷 大 | 「世界に一つ」 |
|----|--------|---------|



### 佳作賞

#### 散文の部

- |    |         |                 |
|----|---------|-----------------|
| 2年 | 若山 心 美  | 「わたしはめだかのおかあさん」 |
| 5年 | 今野 亜美菜  | 「花山インリーダー研修会」   |
| 6年 | 小野寺 優 衣 | 「夏野菜の収穫」        |



#### 詩の部

- |    |        |         |
|----|--------|---------|
| 1年 | 吉田 瑠輝哉 | 「かわびらき」 |
|----|--------|---------|